

「通級による指導」では、

児童生徒それぞれの見えにくさや、学年の学習内容によるニーズに応じて、「自立活動」の指導の計画を立てて進めていきます。

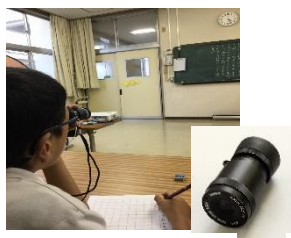
＊自立活動とは：障害による学習上または生活上の困難を改善・克服することを目的とした指導内容です。

“弱視レンズ”の活用

- ・近くを見るための拡大鏡（ルーペ）の選定と活用練習
- ・遠くを見るための単眼鏡の選定と活用練習
- ・書見台など、教室における見えにくさに配慮した学習環境の整備



ルーペで拡大して



単眼鏡で板書を見る



書見台使用で見やすい姿勢

読み・書きの教材や文具など

- ・読みやすく、効率の良い文字サイズ、拡大教科書についての検討
- ・使いやすい筆記具、ノートなどの検討と板書写し、ノートテイクの練習
- ・使いやすい定規や分度器



拡大教科書



定規や筆記用具



ユニバーサルデザインのノート

細かい作業のための便利なグッズなどの紹介と使用練習

- ・針の使用の工夫や、彫刻刀などの安全な使用練習
- ・包丁やコンロなど調理道具の使用練習



ワンタッチの糸通し器



まな板の色(背景色)をかえることで食材も見えやすく

校内外での安全で効率的な移動、活動

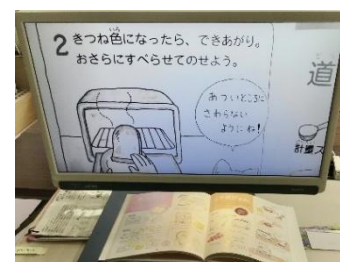
- ・安全な学校環境の整備と移動方法（ガイド歩行など）の練習
- ・行事等での活動の配慮・支援の検討と活動経験



安全・効率的なガイド歩行

試験における配慮やICT機器の活用

- ・試験問題の文字サイズ、図表、レイアウト、解答用紙などについての検討
- ・学校生活における合理的配慮についての検討と実施
- ・見えやすいICT機器の設定と活用練習



拡大読書器で見る、読む、書く



iPad のアプリ UD ブラウザで PDF 版拡大図書を見る・読む・聞く

「通級による指導」をご希望の場合

まずは、保護者と在籍の小中学校等でご相談ください。その上で、小中学校が必要と認める場合は、市町村教育委員会へ開始を申請していただくことになります。その後は、県教育委員会、実施校と支援・指導内容を協議し、手続きを進めていただくことになります。

詳しくは、本校HPをご覧ください。



岡山盲学校
視覚障害児・者相談支援センター HP

「エキスパート派遣事業」

岡山県教育委員会の行っている事業で、特別支援教育エキスパートが学校園を訪問させていただき、学校園(保育所を含む)に在籍する特別な支援を必要とする幼児児童生徒に対しての適切な支援を先生方や保護者と一緒に考えさせていただくものです。ご希望がありましたら、ぜひお声掛けください。

(各市町村教育委員会、学校にご案内が届いていると思います。単発や不定期でのご相談は、こちらをご活用ください。)

「ひまわり教室」

(見えにくさのある児童・生徒と保護者、支援者の方々のための相談支援室)

見えにくさのために、学校やご家庭での生活で活動しにくいこと、学習の方法に工夫が必要なことがある場合、見え方に合った支援や配慮と一緒に考えます。必要のあるときに予約をとって来校していただくことや、お電話、メール等での相談も可能です。在籍校を訪問しての支援をご希望の場合は、上記「エキスパート派遣事業」をご利用ください。

岡山県立岡山盲学校 「通級による指導」のご案内

令和7年度より、視覚障害のある小・中学生(通常学級在籍者)への「通級による指導」が始まっています。盲学校の担当者が在籍校を定期的に訪問して、見えにくさに応じた支援・指導を行う「巡回による指導(自校通級)」です。



お問い合わせは、

岡山県立岡山盲学校

視覚障害児・者相談支援センター

〒703-8235 岡山市中区原尾島 4-16-53

TEL 086-272-3165

FAX 086-272-1853

Mail okamo08@pref.okayama.jp